令和５年度　　１学年　英語科　年間指導計画・評価計画

担当［有田宏之・町田綾香］

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
外国語によるコミュニケーションにおける見方･考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通じて、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。 (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。 (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	①授業内で小テストを実施し、家庭で取り組む課題を出すことにより、復習の定着を図る。 ②ICT 機器や補助教材を活用し、単語や熟語、文法の定着を計る。 ③長期休業明けのプリント学習や確認テスト等で、単語や文法の定着を図る。	①知識・技能を活用し、場面や状況に応じて使う表現を選択し自己でできる力を育成する。 ②授業の内外で教室英語を日常化し、英語に慣れ親しませる。 ③外国語を使って、互いの考えや気持ちを伝えあうなどの言語活動を通して、生徒が主体的に考え、仲間と対話しながら、考えを深めていく。	①評価の観点をできるだけ明確に示して、生徒が意欲や目標をもって課題に取り組むようにする。 ②ALT との授業の中で生きた英語を身につけさせるために様々な表現活動を行う。 ③長期休業明けに行う小テストやプリントからその評価や学習を経て生徒が自らの学習過程を振り返り、目標や課題をもって学習していけるように指導する。	①パフォーマンステストや定期考査において、振り返りの機会を設定し、個に応じたフィードバックを心がける。 ②生徒の学習に対する粘り強さや調整力を単元ごとにフィードバックを行うことで、次の課題に進めるようにする。

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとまり）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。
（L）＝聞く.（R）＝読む.（SI）＝話す（やり取り）.（SP）＝話す（発表）.（W）＝書く

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Let’s Be Friends!	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。 生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	12	⑥アルファベットの大文字と小文字を聞いて書きとることができる。(L/W) ⑦英語の音とつづりの関係を考えて、基本的な単語を聞き取ったり言ったりすることができる。(L/SI)	②好きな色について聞き取ったり、話したり書いたりすることができる。(L/SI/W) ③行きたい国について聞き取ったり、話したり書いたりすることができる。(L/SI/W) ④数を表す言葉を読んだり聞いたり言ったりすることができる。(R/L/SI) ⑤誕生日について聞き取ったり、話したり書いたりすることができる。(SI/W)	①お互いの気持ちをたずね合ったり、会話を聞いて場面を考えたりしようとしている。(L/SI)
4 5	Unit 1 Here We Go!		10	・会話からその人の情報を聞き取ることができる。(L) ・I’m ～. I (don’t) like ～. I can / can’t ～.の構文について正確に理解している。(L/SI)	・自己紹介カードに,自分の情報を書くことができる。(W) ・登場人物が自己紹介カードを作っている場面の会話から，必要な情報を聞き取り，適切に理解している。(L)	・登場人物が自己紹介カードを作っている場面の会話から，必要な情報を聞き取ろうとしている。(L) ・自己紹介カードに自分についての情報を積極的に書こうとしている。(W)
5	Daily Life 1 国際郵便		1		・海外宛ての送り状に，宛名や住所を書くことができる。(W)	

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5 6	Unit 2 Club activities	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。 生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	12	・会話から，好みや得意なことなどを聞き取ることができる。(L) ・Are you ～? Do you ～? Can you ～? の構文について正確に理解している。(L/SI)	・好みや得意なことなどを聞き取り，適切に理解している。(L) ・好きなことや得意なことなどについて，たずね合うことができる。(SI)	・会話から登場人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとしている。(L) ・相手に合う部活動を診断するために，積極的に質問しようとしている。(SI)
6	Unit 3 Enjoy the Summer		12	・インタビューから，したいことなどを聞き取ることができる。(L) ・What do you ～? の構文，動詞の-ing 形，want to ～ の表現について正確に理解している。(L/SI)	・インタビューからその人物が夏休みにしたいことを聞き取り，適切に理解している。(L) ・夏休みにしたいことについて適切な質問をしてアンケートを取っている。(L/SI)	・インタビューからその人物が夏休みにしたいことを聞き取ろうとしている。(L) ・夏休みにしたいことについて，アンケートを取ることができる。(SI)
7	World Tour 1 世界の中学生		1	・How many ～?や How do you ～?の構文について正確に理解している。(L/SI)	・自分たちとの共通点や相違点に気づくために，インタビューから世界の中学生の生活の様子を聞き取り，適切に理解している。(L)	・世界の挨拶や，中学生の生活の様子を知ろうとしている。(L)
	Active Grammar 1		2	・自分と相手のことを伝える言い方を整理しようとしている。(L)		
	You Can Do It! 1		3		・友達に自分のことを知ってもらうために，伝えたいことを整理して適切に自己紹介をしている。(SP)	・自己紹介で共通点・相違点を見つけようとしている。(R/SP)
夏休				・基礎基本の定着をワーク等で行う。(W)		
9	Unit 4 Our New Friend		12	・人物紹介から，基本的な情報を聞き取ることができる。(L) ・3 人称単数を主語とする be 動詞の文や Who’s ～? の構文について正確に理解している。(L/SI)	・会話から人物の基本的な情報を聞き取り，適切にメモを取っている。(L/W) ・身近な人などについて，基本的な情報を紹介することができる。(SP)	・会話から人物の基本的な情報を聞き取り，メモを取ろうとしている。(L/W) ・その人物が誰か，紹介の仕方を工夫しようとしている。(SI)
１０	Unit 5 This Is Our School		12	・where や when で始まる疑問文や命令文について正確に理解している。(L/SI)	・学校公開の案内状から，時間や場所などを読み取ることができる。(R) ・お気に入りの学校内の施設について，たずね合うことができる。(SI)	・学校公開の案内状から必要な情報を読み取ろうとしている。(L) ・お気に入りの校内施設について積極的にたずね合おうとしている。(SI)
	Daily Life 2 落とし物		1	・whose で始まる疑問文や「～のもの」という言い方について正確に理解している。(SI)	・落とし物の持ち主を探すやり取りができる。(SI)	
	Active Grammar 2		1	・人や物事の代わりをする言葉を整理しようとしている。(L)		
１１	Unit 6 Cheer Up, Tina		12	・3 人称単数を主語とする一般動詞を使った肯定文・疑問文・否定文について正確に理解している。(L/SI)	・紹介文から，その人物が誰かを読み取ることができる。(R) ・身近な人の基本的な情報を伝える，紹介文を書くことができる。(W)	・紹介文を読んで内容を理解しようとしている。(R) ・クラスの友達にその人のよさが伝わるように，紹介文を書こうとしている。(W)
	Active Grammar 3		1	・自分と相手以外のことを伝える言い方を整理しようとしている。(L)		
	Daily Life 3 カフェ		2	・Can I ～?, Which ～ or ～?, How much ～? という言い方について正確に理解している。(SI)	・飲食店で，注文をするやり取りができる。(SI)	
１２	World Tour 2 世界の時刻		1	・日本と世界の時差について知ることができる。(L)	・自分の予想が当たっているかを確かめるために，会話から各国の時刻を聞き取り，適切に理解している。(L)	・時差ができる理由や東京とシドニーで季節が違う理由を考え，外国の文化への理解を深めている。(L)
	Active Grammar 4		1	・yes や no では答えられない疑問文を整理しようとしている。(L)		

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１２	Let’s Read 1 What Am I?	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。 生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	1	・I を主語とした一般動詞や can を使った文の意味を正確に理解している。(R)	・説明文から，“I”についての情報を読み取ることができる。(R)	・What am I?の答えを知るために，説明文から”I” についての情報を読み取ろうとしている。(R)
	You Can Do It! 2		3		・「ドリームファミリー」を紹介することができる。(L/SP)	・グループの企画のよさが友達に伝わるように紹介しようとしている。(SP)
１	Unit 7 New Year Holidays in Japan		12	・一般動詞の過去形を使った肯定文，疑問文，否定文や be 動詞の過去形について正確に理解している。(L/SI)	・はがきから，出来事や感想などを読み取ることができる。(R) ・冬休みの出来事や感想などを伝える，はがきを書くことができる。(W)	・はがきから出来事や感想を読み取るとともに，はがきの書き方を理解しようとしている。(R/W) ・冬休みの出来事や感想をはがきに書こうとしている。(W)
２	Active Grammar 5		1	・過去の出来事や状態などを伝える言い方を整理しようとしている。(L)		
	Daily Life 4 ウェブサイト		1	・見出しや写真を参考にして，ウェブサイトから必要な情報を読み取ることができる。(R)	・ウェブサイトから，必要な情報を読み取ることができる。(R)	
	Unit 8 Getting Ready for the Party		12	・写真の説明から，その場の状況を聞き取ることができる。(L)	・写真に，状況を説明するキャプション(写真や挿絵に添えた説明文)を書くことができる。(W)	・自分が選んだ写真について伝えるために，その場写真の状況を適切な表現で書こうとしている。(W)
	Active Grammar 6		1	・している最中のことを伝える言い方を整理しようとしている。(L)		
	Daily Life 5 ラジオの中継		1	・ラジオの中継から，現地の様子を聞き取ることができる。(L)		
３	Let’s Read 2 The Lion and the Mouse		4	・一般動詞の過去形や look＋形容詞について正確に理解している。(R)	・物語から，あらすじを読み取ることができる。(R)	・ライオンを助けたネズミの気持ちや，ネズミに助けられたライオンの気持ちついて積極的に発言している。(R)
	You Can Do It! 3		2		・学校行事の紹介ページを作ることができる。(R/SP)	・自分たちの学校のよいところが伝わるように，学校行事を紹介しようとしている。(SP)
	Let’s Read More My Japanese Lessons		2	・動詞の現在形の文や過去形の文を理解している。(R)	・レポートから，筆者の体験に基づく感想などを読み取ることができる。(R)	・日本語と英語の違いについて考え，言語と文化に対する理解を深めている。(R)
	Sounds and Letters Story Retelling Let’s Talk! Active Words		4	・文字を正しく読むことができる。(R)	・ストーリーについて，簡単な語句や文を使い，その場で話すことができる。(SP)	・自分や相手のことについて，その場でやり取りしようとしている。(SI) ・自分が言いたいことを伝えるための語彙を探して活用しようとしている。(W/SI)
評価材および評価方法				○定期テスト、単元テスト ○論述やレポートの作成・発表 ○英作文 ○質問に対する応答 ○発表（スピーチ・スピーキングテスト等）の知識・技能	○定期テスト、単元テスト ○論述やレポートの作成・発表 ○英作文 ○発表（スピーチ・スピーキングテスト等）の表現	○小テスト ○振り返りシートの内容 ○発表（スピーチ・スピーキングテスト等）の態度 ○授業に取り組む意欲・態度